

校長室だより

週1回発行

令和2年11月25日(水) NO. 17

12月間近

11月7日に立冬を迎えたと思っていましたら来週から師走(12月)になります。

県内では、新型コロナウイルス感染が広がっており中学校や高等学校でクラスターが発生して臨時休業になった学校も出てきています。学校では、引き続いて入校時の検温、健康観察、教室の換気、給食時の手洗い、消毒、座席の配置、体育の時間の手洗い、清掃時の手洗い、部活動終了時の手洗い、一日2回、手すりやドア等の共有箇所の消毒等、毎日継続的に取り組んで参ります。

給食時の取組はなかなか大変で、おかわりの生徒がいる場合、おたまやトングの共用を防いだり食事中の多数の移動を防いだりするため担任の先生が白衣を着た状態でおかわりの生徒の座席まで行って分けたり級友とどうしても話がしたくて横や後を向いてしまう生徒もいてその場合の声掛けをしたりしています。

ご家庭においても三密を防いだり検温をしたりと昨年までとは違った状況が続いていることと思います。

家庭と学校そして地域が協力してこの困難な状況を乗り越えていかなければと考えています。引き続きご理解・ご協力よろしくお願い致します。

先日、おたよりでお願いしたところですが、ご家族や同居者、本人がPCR検査を受けた場合は、学校への連絡をお願いします。

槻中生 大健闘中

これまで野球部の柴田郡優勝、3地区大会出場、女子バドミントン部団体及び個人戦の県大会出場がありました。また、県小中学校造形展では特選に入選し、県美術館に展示されました。さらに家庭の日のポスターでの入選、国際姉妹都市往来都市文化交流書画展へ3名の生徒の出品など運動面、文化面で大活躍です。

これから11月28日の剣道団体女子の県大会、12月5日の男子バスケットボールの県大会と予定されています。

地域の方から

先日、地域の方から学校に次のような

連絡が入りました。内容は、『公園で子供が遊んでいた際、けがをして困っている状況を見つけた中学生が優しく声を掛け、自宅まで送っていただきました』でした。保護者の方から「ありがとうございました」と感謝が伝えられました。

中学生は、地域を明るくする存在だと思います。是非、皆さんの善行・篤行の気持ちを大切にしていってほしいと願っています。

交通安全

先日、地域の方から交通安全について連絡をいただきました。内容は、県道を走行している時、中学生1名が突然飛び出してきて危険であったという内容です。翌朝、生徒指導主事の先生が全校一斉に交通安全について話をしました。地域の方からこのような連絡をいただき本当にありがたいことであると思います。

『一件の大きな事故・災害の裏には、29件の軽微な事故・災害、そして300件のヒヤリ・ハット(事故には至らなかったもののヒヤリとした、ハットとした事例)があるとされる。重大災害の防止のためには、事故や災害の発生が予測されたヒヤリ・ハットの段階で対処していくことが必要である。』とされています。

11月26日の日の入りは、午後4時18分です。薄暮時間帯は、例年、交通死亡事故が多く発生しています。この時間帯は、周囲の視界が徐々に悪くなり、自動車や自転車、歩行者などの発見がお互いに遅れたり、距離や速度が分かりにくくなったりするためです。

歩行者や自転車利用者は明るい服装をしたり、反射材・ライトを活用したりして、自分の存在を周囲に知らせるようにしてください。

薄暮時間帯とは、日没時刻の前後1時間をいいます。

3年生 国語の授業から

先日、国語の時間に和歌(万葉集)の学習をしていました。私も初冬の和歌を探してみました。

**槇の屋に 時雨は過ぎて行くものを
ふりもやまぬや 木葉なるらん**

(『式子内親王集』)

「時雨」とは、秋の末から冬の初めにかけて、ぱらぱらと通り雨のように降る雨、晩秋から初冬に降る。「時雨は通り過ぎていくのに、降り止まない音がするのは、木の葉が降る(散る)音なんでしょう」